

## 八丁排水区大規模雨水処理施設整備事業計画

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	八丁排水区では下水道を整備してから 50 年が経過しており、雨水幹線などの雨水処理施設の老朽化が進行している。これらの施設について適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。
整備目標	<p>①本計画における対象降雨</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本計画におけるハード・ソフトを含めた対象降雨：48.4mm/h                      目標とする理由：下水道全体計画の目標である概ね 10 年に 1 回程度起こりうる降雨（48.4mm/h）であるため                      ハード整備による整備水準の目標：48.4mm/h（1/10 確率降雨）</p> </div> <p>②目標設定</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>48.4mm/h の降雨に対し、浸水被害を解消することを目的とする。</p> </div> <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>i) ハード対策</p> <p>48.4mm/h の降雨に対し、浸水被害を解消することを目的とする。</p> </div>

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">有</span>（平成 31 年 3 月 31 日策定済み）</li> <li>・ 策定予定（      年      月末策定予定）</li> </ul>			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨水幹線の改築 2 連ボックスカルバート  <span style="margin-left: 20px;">□3100×2300      総延長 340m</span>  <span style="margin-left: 20px;">排除面積 215.52ha</span></li> </ul>
	自助	ハード対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貯留浸透施設の設置（吹田市開発事業の手続き等に関する条例）</li> <li>・ 土のうの設置</li> <li>・ 止水板の設置</li> </ul>

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

\* 下水道浸水被害軽減総合事業に該当する場合、既存の施設調書を別途添付すること

年度計画（百万円）			
名称	令和 5 年度	令和 6 年度	計
雨水管渠	319	383	702
計	319	383	702

備考) 事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。  
整備済のものは含めない。





項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	設置から 50 年が経過している八丁排水区の雨水施設について、雨水排水機能を適切に確保する。(48.4mm/h、1/10 対応)
放流先河川との調整状況	なし (河川への計画放流量に変更がないため。)
その他	なし

中央処理区八丁処理分区  
大規模雨水処理施設整備事業計画図



万博公園東回駅

八丁排水区

凡 例	
	本事業による改築工事実施箇所 (施工済の流域関連公共下水道管渠)
	施工済の流域関連公共下水道管渠
	浸水箇所
	駅

